

議員提出議案第 1 号

(主) 高崎神流秩父線（小梨峠を經由する日野～吉井間）の改良、建設促進を求める意見書の提出について

上記意見書を下記のとおり会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出する。

平成 22 年 3 月 18 日 提出

平成 22 年 3 月 18 日 可決

提出者	神田省明	賛成者	反町 清	賛成者	片山喜博	賛成者	湯井廣志
賛成者	岩崎和則	〃	斉藤千枝子	〃	松本啓太郎	〃	青木貴俊
〃	吉田達哉	〃	松村晋之	〃	針谷賢一	〃	久保信夫
〃	隅田川徳一	〃	阿野行男	〃	冬木一俊	〃	渡辺新一郎
〃	佐藤 淳	〃	青柳正敏	〃	山田朱美	〃	茂木光雄
〃	木村喜徳	〃	渡辺徳治	〃	窪田行隆		

(主) 高崎神流秩父線（小梨峠を經由する日野～吉井間）の改良、建設促進を求める意見書（案）

(主) 高崎神流秩父線（小梨峠を經由する日野～吉井間）の改良、建設について、この地域住民や市内外の多くの人々の要望に対して、平成 20 年 7 月 29 日に藤岡市役所に於いて本件路線の計画について、県所管による説明会が行われました。その折、提示された路線案として、吉井町大沢地区から市内下日野高井戸地区を経て同黒石地区の県道上日野藤岡線に通ずる案について、説明がありました。しかしこの路線案では上日野地域住民としては、供用に全く利便性が無く、又位置的にも万一県道上日野藤岡線に岩盤の崩壊や土砂災害等が発生して交通が遮断された場合、迂回道路になりません。以前市内金井地区西の県道山側の岩盤が大きく崩壊し土石流が発生して数日間交通が遮断された事例もあります。現在、県道上日野藤岡線で、金井地区西から下日野坂野地区東寄りに至る区間には山側が断崖絶壁で、崩壊が懸念される箇所が多くあり、又河川に沿う所も多く、これ等の箇所に万一大規模な岩盤の崩落や土砂災害が発生して交通が遮断された場合、この小梨峠を經由する日野～吉井間は災害時の対応路線として最も重要な役割を有するとともに、通勤や生活、観光周遊路として無くてはならない主要路線であります。

よって、県におかれては、関係地域住民にさまざまな機能を有する小梨峠を經由する日野～吉井間の（主）高崎神流秩父線の改良、建設が緊急かつ重要であることを深く認識いただき、以下の事項について特段の配慮をくださいますよう強く要望します。

記

(主) 高崎神流秩父線の小梨峠を経て、県道上日野藤岡線に通ずる日野～吉井間の路線の改良、建設を早期に実現すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出いたします。

平成 22 年 3 月 18 日

群馬県知事 宛

藤岡市議会議長 堀口 昌宏